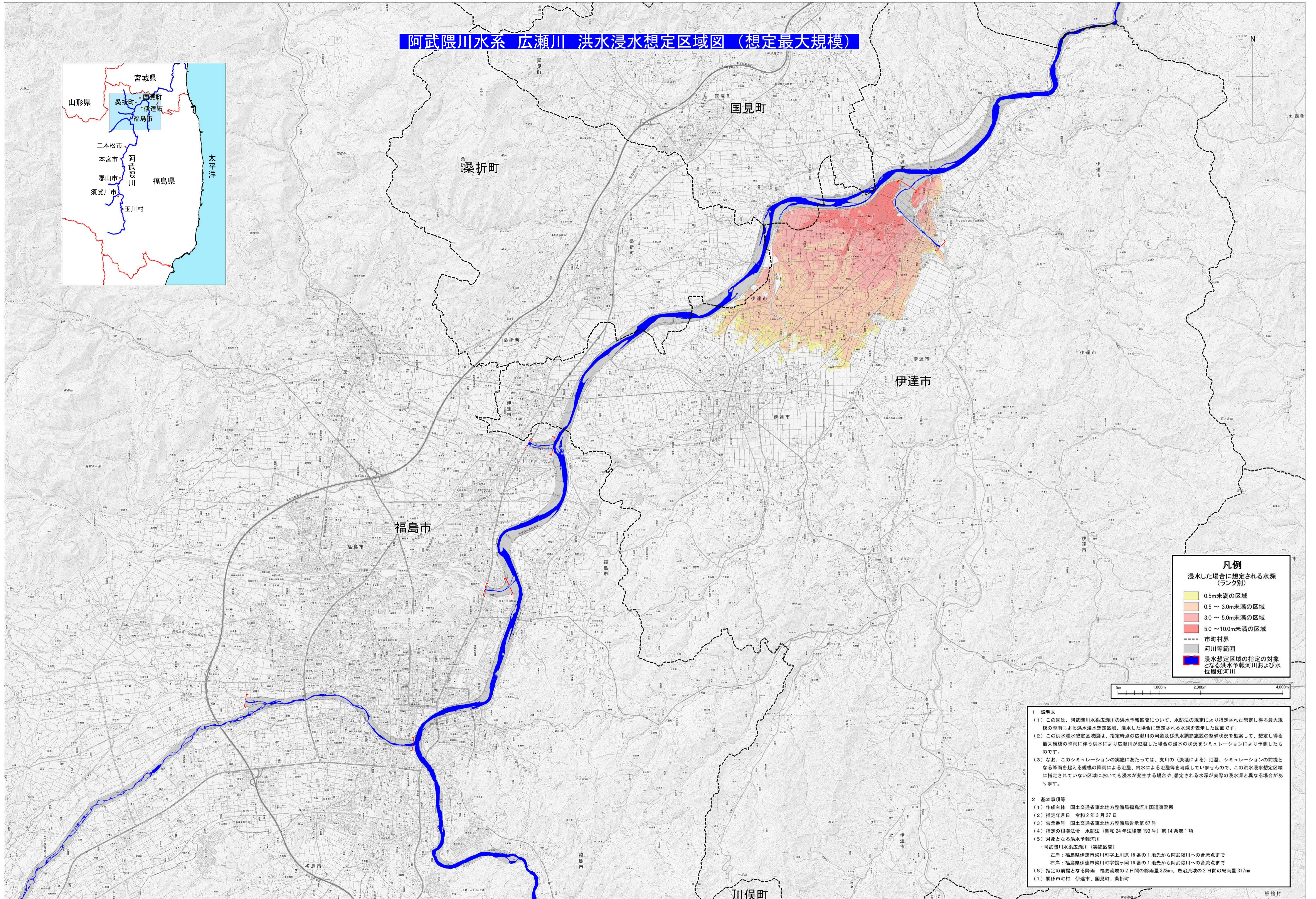


阿武隈川水系 広瀬川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5～3.0m未満の区域
3.0～5.0m未満の区域
5.0～10.0m未満の区域
市町村界
河川等範囲
浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

- 1 説明文**
- この図は、阿武隈川水系広瀬川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域図は、指定時点の広瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により広瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- 作成主体 国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所
 - 指定年月日 令和2年3月27日
 - 告示番号 国土交通省東北地方整備局告示第67号
 - 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
 - 対象となる洪水予報河川
・阿武隈川水系広瀬川（実施区間）
左岸：福島県伊達市梁川町字上川原16番の1地先から阿武隈川への合流点まで
右岸：福島県伊達市梁川町字鶴ヶ岡16番の1地先から阿武隈川への合流点まで
 - 指定の前提となる降雨 福島流域の2日間の総雨量323mm、岩沼流域の2日間の総雨量317mm
 - 関係市町村 伊達市、国見町、桑折町